玉の清流

発行者
等々力地区身近な
まちづくり推進協議会
広報部会

事務局
等々力まちづくりセンター
TEL. 03-3702-2143
FAX. 03-3702-1165

2026
元旦

あけまして
おめでとうございます

「玉の清流」編集委員一同

令和八年　丙午の年

明けて令和8年、新しい年が始まりました。

本年は「午年」で十二支の7番目にあたります。十干では「丙」の年となり、干支は「丙午」です。

午年生まれの人は活発で行動力のある人が多いと言われています。また、十二支の中で馬は神事、交通手段、農耕等さまざまな分野で人間の仲間として、日本に長い期間にわたり親しまれています。

近年、日本では少子高齢化で人口が減少していますが、世界の人口は、毎年1億人前後増加しています。

1950年に25億人であった総人口は、1986年に50億人、1998年に60億人を突破し、昨年に82億人を超えたと推測され、その後は増加のペースはダウンしますが2060年前後に100億人を達成し、2080年代半ばにピークを迎えると予測されています。

地球には明確な定員はありませんが、生活するために必要な食料の生産、エネルギー等各資源の埋蔵量の把握、適正な採掘量の設定、安定供給の確保、地球温暖化による気象変動、各種公害等環境問題の適切な対応も課題になって参ります。

第二次世界大戦終結後、国際紛争は絶えることなく、世界のどこかで発生しています。

イデオロギーの対立が主な要因であった冷戦の終結後（1989年以降）、紛争は民族、宗教、資源など複雑で多様な問題が絡み合い、解決には時間が掛りおびただしい数の犠牲者を生んでいます。

戦後の日本は国際協調の中で高度経済成長を中心に再建しました。

戦後80年が経過しこれからも戦争のない平和国家の歩みを続けて行く基礎として、関係国との緊密な連携の下、国際社会に平和と安定をもたらすよう積極的な貢献が必要です。

現在は各分野で厳しい状況が続いていますが、明るい希望のある未来へ向かって、ささやかながらも地域の活性化と発展のため、本年も引き続き「玉の清流」編集委員一同は活動して参ります。

等々力渓谷公園閉鎖後の 環境改善作業の整備状況について

玉川公園管理事務所

①危険木の対応状況

昨年度、危険木の伐採や剪定を行いましたが、その後も倒木が発生するなど、想定以上に危険な樹木があることが分かりました。そのため、今年度も引き続き危険木の対応（伐採16本、剪定4本）を行ってきております。

②園路の利用再開へ向けて

渓谷の川沿い園路を利用いただけるよう、園路脇の土壌環境の改善作業を進めています。渓谷内には作業車両や重機を入れることが出来ず、石や木材を人力で運搬しており、作業に時間を要しています。作業内容については、自然素材を用いた工法により、土壌の崩落防止や雨水の浸透能力を高めるなどの対策を行っています。現在、等々力渓谷ゴルフ橋から、グリ石や丸太材を組み合わせた土留めを臨むことができます。

このように、倒木の危険性のある樹木の対応と、土壌環境の改善作業を進めておりますが、9月に発生しました集中豪雨の被害もあり、作業に遅れが生じています。しかし本年3月末には、皆様に園路を全面的にご利用いただけるよう作業を進めております。

皆様には、ご不便とご迷惑をおかけしておりますが、利用再開へ向けた取り組みに、ご理解、ご協力をお願いいたします。

等々力児童館より 子どもまつり「あそべ村」が元気に開催されました

10月5日(日)、等々力児童館の子どもまつり「あそべ村」が開催され、850名の来場者で賑わいました。

子どもが自由な発想で0からお店を立ち上げ、準備から当日の運営までを自分たちで担う、まさに「子どもまつり」。ゲーム屋、手づくり小もの屋、ステージ発表、それぞれやりたいことに分かれて一か月かけて準備します（中高生世代は食べ物屋も）。今回は22店舗129名の子どもたちが、子ども実行委員としてまつりを作り上げました。

子どもからは、やりたいことが次々と出てきます。中には突拍子もないアイデアも。「いいね！」「どうしたらできる…？」職員は先回りせずに伴走します。思いが形になった時、子どもたちは本当に嬉しそう！皆、常にあそびに本気です。そんな子どもたちを支える、あそべ村の大人実行委員は約100名。親でも先生でもない地域の大人とのかかわりの中で、評価のないまなざしを受けて子どもは成長していきます。等々力児童館は、開館して今年度で57年目。これからも皆様と一緒に、子ども主役の場を作り続けていきたいと思います。

子どもも大人も、あそぼう！

今後とも、よろしくお願いいたします。

「高齢者交流お茶会」を開催しました

等々力地区社会福祉協議会では、地域福祉推進員を中心に、毎年、等々力不動尊をお借りして、地区内に住む高齢者の方（70歳以上）の交流を目的とした「高齢者交流お茶会」を開催しています。

11月12日(水)に、お茶の先生方を始め、産業能率大学の茶道部の学生も協力してくださり開催いたしました。

当日は、19名の方がご参加くださり、美味しいお茶と季節に合わせたお菓子を楽しみました。交流スペースでは、民生委員やあんしんすこやかセンターの方、地域の方同士などの顔つなぎの機会となり、歌や体操を行い、楽しい交流の時間となりました。

来年度も開催予定です。町会回覧等で参加募集いたしますので、ぜひお楽しみにお待ちください。

等々力の歴史を語り継ぐ会の写真紹介 今と昔シリーズ ～玉川神社～

現在の玉川神社

玉川神社（昭和15年当時）

これからの行事

◆古着・古布の回収　等々力地区町会連合会
2月7日(土)　尾山台中学校
等々力小学校

◆さぎ草栽培講習会　身近まち緑化部会
2月17日(火)　玉川せせらぎホール集会室

◆普通救命講習会　身近まち生活環境部会
3月7日(土)　玉川せせらぎホール集会室

◆歩こう会　身近まち健康づくり部会
4月4日(土)　コース未定

編集後記

昨年も地域読者の皆様に支えられて発行を続けることができ、誠にありがとうございました。

少しでもみなさまの暮らしに役立てていただけるよう、編集委員一人ひとりが工夫して記事にしてきました。各町会から参加している素人の力量ですから至らない点ばかりとは反省しながら、今年も地域情報やお役立ち情報をお届けして参ります。

落合　信一